

2024
3.1
No.148

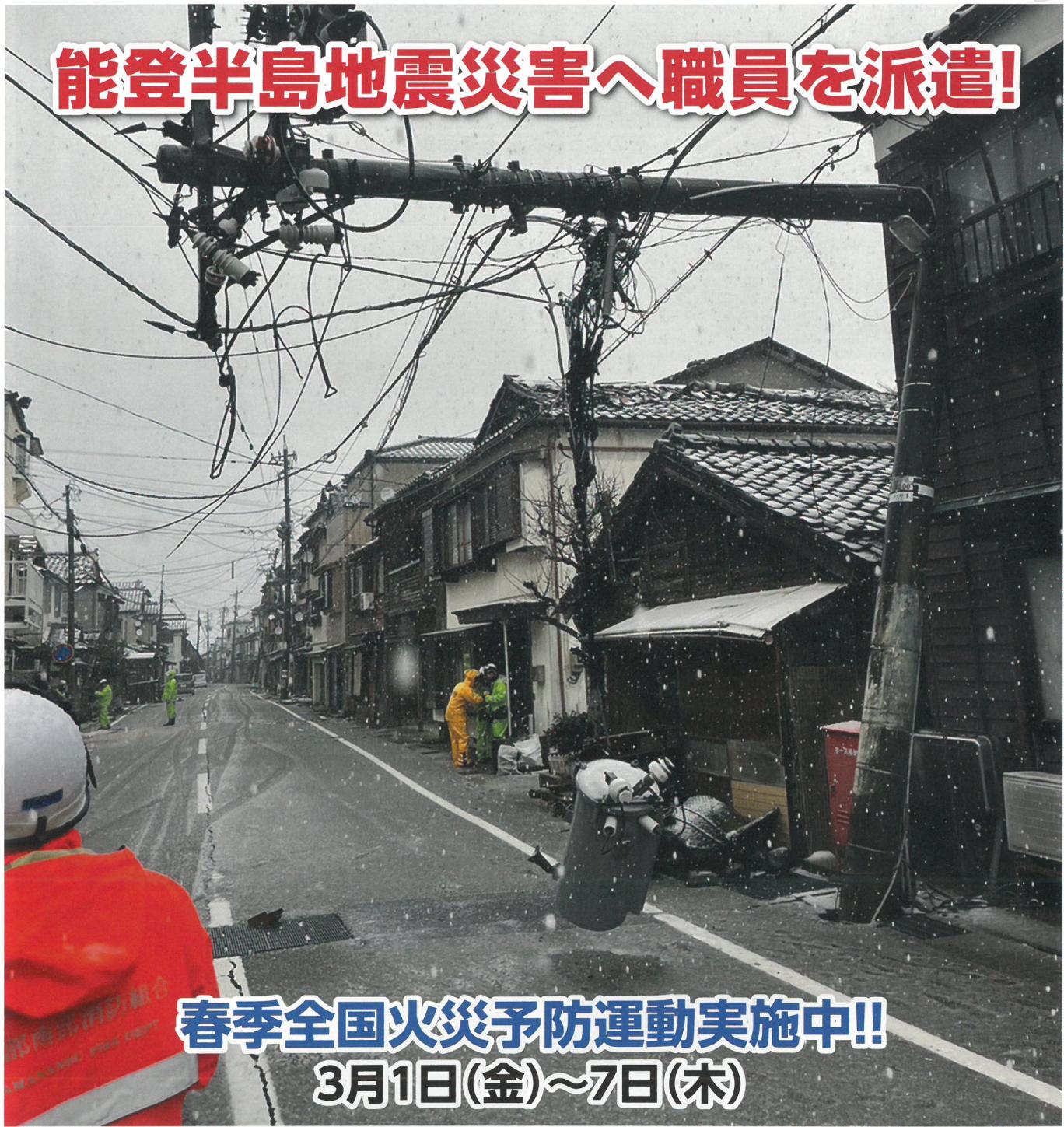
あまなんふ



海部南部消防署



能登半島地震災害へ職員を派遣!



海部南部消防組合
AIBU NANBU FIRE DEPT.

春季全国火災予防運動実施中!!
3月1日(金)~7日(木)

令和5年度 全国統一防火標語

火を消して 不安を消して つなぐ未来

海部南部消防組合

検索

click

発行 海部南部消防本部 愛知県海部郡飛島村大宝五丁目182番地 ☎(0567)52-0119



令和6年 能登半島地震災害へ40名の職員を派遣!

令和6年1月1日に発生した能登半島地震の被災地である石川県に緊急消防援助隊愛知県大隊の一員として、延べ9小隊計40名の職員を派遣し活動を行ってきました。

活動内容としては、主に被災地での行方不明者の捜索活動や救助、救急及び火災活動の補助等にあたり、被災地では、地震で道路がひび割れ、陥没、隆起しており移動するのも困難なうえ、降雪と液状化によりぬかるんだ地面での活動は、普段訓練を重ねている隊員でも憔悴するような現場でした。

そのような状況下で活躍したのが海部南部消防組合に配備されている小型水陸両用車(通称バギー)です。

小型水陸両用車は狭い場所や路面状況の悪い道でも安定した走行が可能であり、救助活動でも活躍することができました。

今回の活動で得た経験や知識を職員に周知して、今後の災害地での活動に活かしたいと思います。





能登半島地震災害へ職員を派遣!



地域の安全のために大事な訓練の積み重ね

救急技術発表会開催!

令和5年12月1日に海部南部消防組合消防署で救急技術発表会を開催しました。今年は、海部4署(津島、蟹江、愛西、海部東部)の署長を招き、とても緊張感のある発表会となりました。

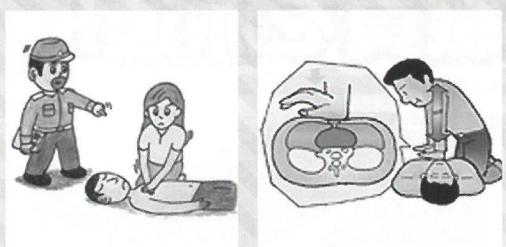
発表会では、救急隊の知識・技術の向上及び連携の強化を目的として、実際にあった事案を含めた8想定を発表しました。各救急隊の活動発表後に海南病院の医師及び看護師からの確なアドバイスをいただき非常に有意義な発表会となりました。

今回の発表会を活かし地域住民の期待に応えられるように、今後も訓練を重ねていきたいと思います。



普通救命講習の御案内

昨年、一般市民の方による心肺蘇生により社会復帰された事例がありました。あなたも命を救う知識を学びませんか?



■普通救命講習I(3時間コース)

日 時: 令和6年3月17日(日)午前9時から正午まで

場 所: 海部南部消防組合消防署(飛島村大宝五丁目182番地)

申込期限: 令和6年3月8日(金)

内 容: 成人を対象にした心肺蘇生法、AEDの使用方法、止血法

対 象: 弥富市、飛島村に在住(小学5年生以上)又は在勤の方

定 員: 32名(定員に達し次第締め切り)

受 講 料: 無料

受講申込: 電話で受け付けています。

※講習を修了された方には、修了証を発行します。

申込み・問合わせ先

消防課 TEL 0567-52-3111(直通)

文化財防火デー

1月26日は何の日をご存じですか?

この日は「文化財防火デー」といって、昭和24年1月26日に奈良県にあります法隆寺の金堂で火災が発生し壁画が焼損したことに基づき制定されました。

毎年、この日には、文化財防火運動として全国各地で消防訓練等を行っています。

当組合でも、1月21日に「服部家住宅」(弥富市荷之上町)において訓練を実施しました。

防火・防災意識を高め、文化財を守り継いでいきましょう。



服部家住宅での消火訓練の様子

この手で救えるあなたの命

春季火災予防運動を実施します!

火災予防運動とは、火災が発生しやすい時季に、広報や啓発活動をすることで、火災の発生を防止し、死者の発生や被害を減少させることを目的としています。

全国統一防火標語(令和5年度)

「火を消して 不安を消して つなぐ未来」

実施期間

令和6年3月1日(金)から令和6年3月7日(木)まで

期間中の活動

住宅防火対策の推進及び放火火災防止対策の推進として
9つの活動を実施します!

- ①弥富市・飛島村と合同で、高齢者の家庭へ訪問し防火診断を行います。
- ②消防(避難)訓練等において住宅防火いのちを守る10のポイントを広報します。
- ③消防広報車等に火災予防運動実施中のマグネットシートを掲示し、管内の巡回広報を実施します。
- ④火災予防運動実施中の懸垂幕等を庁舎及び訓練塔に掲示します。
- ⑤弥富市、飛島村巡回バスへ防火広告を掲示します。
- ⑥商業施設等で火災予防に関する場内放送の実施、のぼり旗の設置による広報と防火ポスターを配付し、防火安全対策の徹底を図ります。
- ⑦ガソリン等の貯蔵・取扱いに対する指導を実施します。
- ⑧火気器具を使用する屋台等に対し、条例における届出義務、消火器の備え付けなど火災予防指導を実施します。
- ⑨名古屋競馬場の大型映像装置を活用した防火広報を実施します。



緊急消防援助隊 中部ブロック合同訓練

令和5年11月11日(土)、11月12日(日)に石川県で行われた、緊急消防援助隊中部ブロック合同訓練に愛知県大隊として参加しました。

この訓練は地震等の大規模災害が発生した際に各県の消防、警察、自衛隊などの各協力機関と連携を図り速やかに集結し、救助及び救命活動を行うことを目的に実施されました。

異なる機関との協力・連携活動能力を強化する良い機会になりました。今回の訓練で学んだことや経験を令和6年1月1日に発生した石川県能登半島地震の際に活かすことができました。



救急車の適正利用に御協力お願いします。

防火教室～防火の種を蒔く～

防火教室では、子ども達に幼い頃から正しい火の取扱いや火遊び等による火災の危険を少しでも知ってもらうために行っています。

子ども達に防火に関するビデオの上映、消防車からの放水、消火活動の見学や、防火衣を着ての写真撮影など防火の意識に触れてもらうことができました。

映像や消防訓練を通し、「火の用心」の大切さを伝え、「自分の身は自分で守ること」を身を持って学ぶことで、命を守る防火の心が芽生えていくことだと思います。



校友会駅伝大会結果

令和5年11月14日に愛知県の消防本部が参加する校友会体力錬成競技会が開催され、海部南部消防組合からは2チームが出場しました。

今年の練習は、例年よりも質の高い練習を行うことができ、その結果56チーム中Aチーム20位、Bチーム47位という成績を残すことができました。

今回の経験を基に、来年以降の大会に向けて更なるステップアップができるよう今後とも体力錬成に励みたいと思います。



名古屋市消防航空隊夜間離着陸訓練

令和5年11月30日、木曽川グランドで名古屋市消防航空隊との合同訓練を行いました。

この訓練では、臨時ヘリポート夜間灯火資器材を設定し、夜間ににおけるヘリコプター誘導要領を行いました。夜間飛行は周囲が暗く、パイロットが障害物等を見つけるにくくなるため、地上での誘導が必要となります。そのことを踏まえてヘリコプターの安全な離着陸を行うことを目的としています。無事に離着陸を終え、名古屋市消防航空隊との連携を強化することが出来ました。また、ヘリコプターの着陸後に機体の見学をさせていただきました。

今後も名古屋市消防航空隊との合同訓練を定期的に実施し、市民の安全・安心を守るために努めていきます。



明日の笑顔のために災害への備え